

平成29年度 愛媛県総合防災訓練 【愛媛県消防長会緊急消防援助隊合同訓練】

1 訓練目的

発生が危惧される南海トラフ地震は、本県にも大きな被害をもたらすと想定されていることから、消防本部相互の連携活動や、他県からの部隊受入（受援）等に主眼を置き、**県内全消防本部の参加**により県総合防災訓練（一部）に併せて訓練を実施する。

2 訓練項目

- (1) 受援対応訓練（応援部隊受入時の要領確認）
- (2) 後方支援活動訓練（被災地での活動を想定した野営等の要領確認）
- (3) 部隊運用訓練（各種災害での連携活動の要領確認） **※防災訓練と合同開催**

3 訓練概要(イメージ)

(1) 受援対応訓練

県内全消防本部が被災地（松山市）に集結。
受援計画に基づき、進出拠点の設置、部隊受入等を実施。

1日目（11月4日）



(2) 後方支援活動訓練

西消防署で野営活動、夜間活動ミーティング（活動方針協議）等を実施。



▲野営活動



▲夜間活動ミーティング

(3) 部隊運用訓練

3会場に東・中・南予ブロック単位で分散出動。
消防本部間及び防災・医療機関との連携活動。

2日目（11月5日）



▲メイン会場（建物倒壊）



▲サブ会場（土砂災害）



▲サブ会場（津波災害）